

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日本共産党

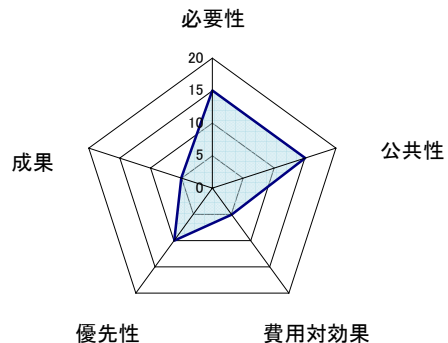
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	利用者数をみると、ニーズの高い施設と低い施設とがはっきりと分かれているが、介護保険制度を利用できない程度の高齢者にとって欠かせない施設であり、地域のよりどころになっている。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	ほかに類似の施設はない。要支援・要介護の高齢者をより少なくし、高齢者に日々のよりどころをつくる意味でも大切な役割がある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	成果をあげている施設がある一方、登録者数・利用者数の少なくなっている施設があるという傾向は2008年度以前より生まれ、市として問題点を明らかにし、改善する取り組みが十分おこなわれていない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	いきがいデイサービスがあることで、前向きに日々を過ごすことのできる高齢者がいることを考えれば、委託料を使っても継続すべき事業である。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 5	「費用対効果」の項のとおり、施設間の違いが明確であり、その改善がすすめられる方向がない点に問題が残る。

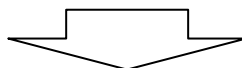
2 全体評価（事前評価）

全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
 必要性・公共性に比べ、成果・費用対効果が落ち込んでいる点は、事業として改善の必要性が高いということになる。施設の中身の分析とともに、利用者が気軽に行けるような距離にあるか？ 移動の手段があるか？ など多面的に考え、改善を図ることが必要である。



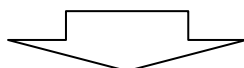
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	50	評価基準は、「おおむね適正」となったが、6つの施設間で大きな格差があり、施設ごとの評価が必要と考える。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



4 決算審査における確認事項 (300字以内)

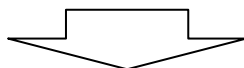
2009年度は、すでに利用者の少ない特別養護老人ホーム併設の施設が閉鎖になり、また次年度はもう1カ所の併設施設が閉鎖される予定。その経過、また利用者への対応策などを質疑。それらの経過や反省のうえにたつて、今後、「いきがいデイサービス」をどのように改善しようとしているのかについても市の見解を質疑。



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

要介護・要支援に移行しないようにするためにも、必要な対応を積極的におこなう施設は必要であるが、受ける高齢者の実態に合わない施設は利用者減という事態になることが今回の閉鎖という動きをみても明らかであり、そのことをふまえた改善が必要である。



6 第2次評価(修正・今後の方向性)

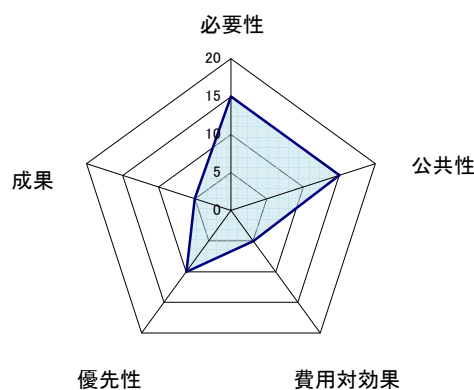
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	15	15	5	10	5	昨年は6施設、今年度は5施設であるが、全体ではなく、各施設ごとの点検と評価が必要である。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

利用者数をみると、ニーズの高い施設と低い施設がはっきり分かれているが、介護保険制度を利用できない程度の高齢者にとっては欠かせない施設であり、地域のよりどころになっている。要介護・要支援に移行しないようにするためにもサービスを受ける高齢者の実態と要望をふまえた改善が必要であり、市も助成金を出すだけでなく十分な研究や指導が必要である。



第2次評価レーダーチャート

(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	他の項目でも指摘したとおり、施設の場所、サービス内容などを1施設ごとに違いがある。こうした点をふまえ、各施設ごとに実態をつかみ、改善を求めるなど、きめこまかい対応が必要である。

※特記事項(200字以内)

なし。

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 公明党

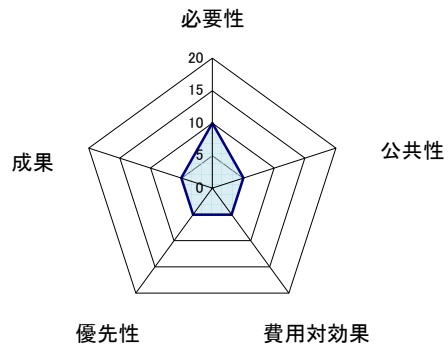
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ○ ⑤公共性がない(0点)	5	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	登録者数は192人であり、利用者も下がっている。発足当時に戻り検討が必要。認知度が低い。PR不足では。
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ○ ⑤優先性がない(0点)	5	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	利用者数から見て費用がかかり過ぎでないか。

2 全体評価（事前評価）

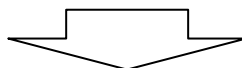
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
現状の登録者数や利用実態から改善が望まれる。委託業者の努力も必要でないか。



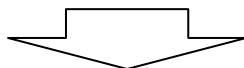
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
2	5 きわめて良好である 80点以上	30	費用に対する効果が薄い。介護予防への効率的取り組みの課題が求められる。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

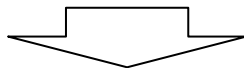


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

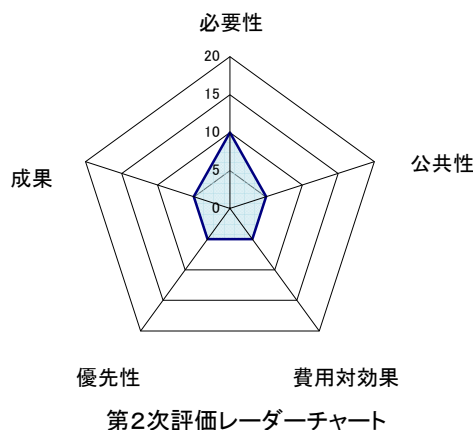
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	30	10	5	5	5	5	

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

登録人数が増えていない、利用者数も施設によってまちまちであり、施設の廃止した箇所もある。介護予防としての生きがいサービスのある方が問われている。



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
2	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	一定の努力をしている事業者は継続してもいいが、それ以外は廃止も検討すべき。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 多摩市議会自由民主党

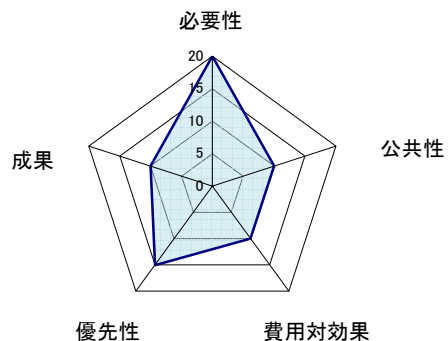
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 20	介護認定者以外の高齢者にとっては、楽しい施設としての存在価値は大きいと判断する。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 15	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	現実的に利用実態が減少している事実がある。このことに対する早急な実態把握が必要と考える。

2 全体評価（事前評価）

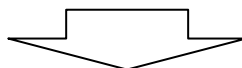
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
一時期のように施設を作ることに精力を注いでいたころとは違って、改めてその運営の中身が求められている時代に入ったのではないだろうか。施設によってサービスにムラがあるように思う。



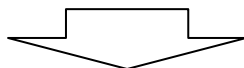
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
4	5 きわめて良好である 80点以上	65	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

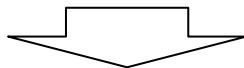


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



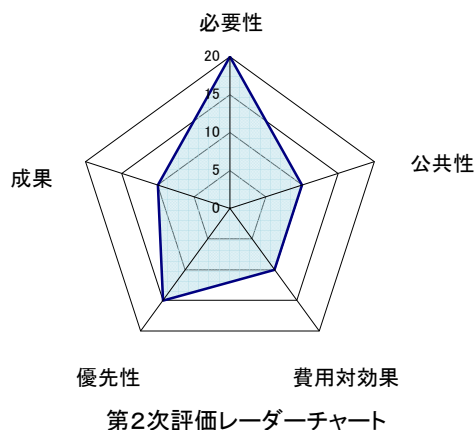
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
4	65	20	10	10	15	10	

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	超高齢社会にむかって、地域福祉の担い手としての存在価値は大きい。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 改革ゆいの会

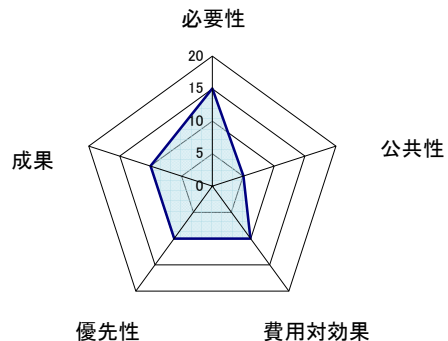
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	市内各中学校校区毎に1箇所、計9箇所程度は必要である。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 5	NPO対応で十分ではないか。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	更に効果は期待できる。場所（賃貸料）と人件費のある程度を補助すれば良い。（食事の負担を求めるのは当然）
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	今後益々高くなる。
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	工夫次第で成果は上がる。

2 全体評価（事前評価）

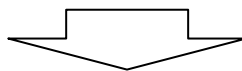
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
NPO法人の特性を生かして法人の自由裁量を増やすべきと考える。包括支援と連携すべきで、仕組みづくりが大切である。



第1次評価レーダーチャート

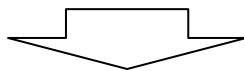
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
3	5 きわめて良好である 80点以上	50	総合的に判断した。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



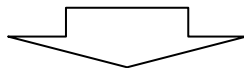
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

Blank yellow box for confirmation items.



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

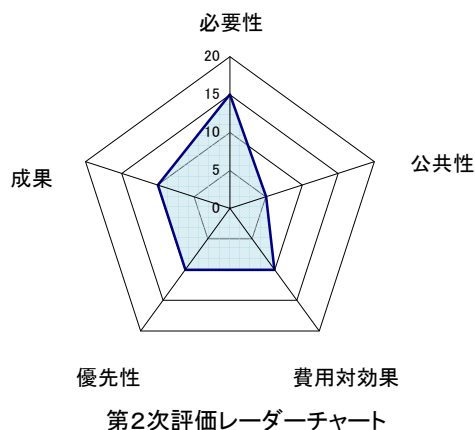
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	15	5	10	10	10	再度、総合的に判断した。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

永山はうまくいっているが、更なる地域福祉資源を開発すべきだ。



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	総合的に判断した。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名：生活者ネット・無所属の会

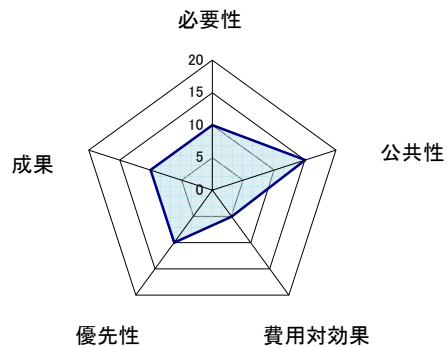
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	介護が必要でないとしても、予防あるいは引きこもり予防につながる。NTに増える呼び寄せ高齢者たちが地域コミュニティーに馴染むためにも必要。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ○ ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	15	利益を生み出しにくい事業。コミセンは、元気で、高齢者の中でもある程度若くないと利用は難しい。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	介護予防や引きこもり防止では効果を上げているが、事業の成果を利用人数だけで図れば、効率的ではない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	必要性に同じ。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ○ ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	10	...

2 全体評価（事前評価）

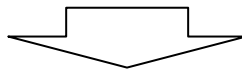
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
呼び寄せ高齢者、単身高齢者ほか、高齢者と地域福祉との接点は多様に用意しておく必要があるが、費用対効果の点で、再考は避けられないと感じる。



第1次評価レーダーチャート

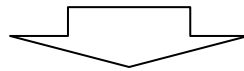
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	50	上記を総合して。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



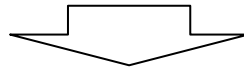
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

Blank area for confirmation items.



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
介護保険サービス対象でない高齢者への介護予防・在宅生活支援は、その必要性は周知されているが、財源を見出すことが難しい。独自事業としても市が行うからには、充てる費用に対して、さらに大きな効果につなげる必要がある。



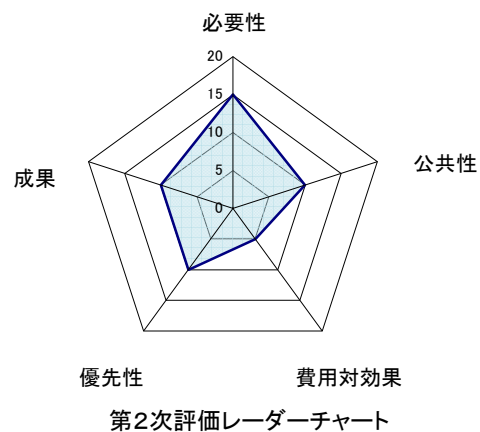
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
3	50	15	10	5	10	10	介護予防および引きこもり防止に、確かに効果は上がっているが、委託事業者によって、利用者数に大きな開きがある。検証と改善によって、より大きな効果を目指すべき。

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
6箇所のうち、廃止予定の2箇所は、和田、連光寺の端という立地であり、利用者数が少ないことに関係しているのでは。また、どちらも包括支援センターを担い、介護保険によるデイサービス事業を行っていることに注目し、利用者数が伸びない原因との相関性を検証すべき。



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	介護予防、呼び寄せ高齢者の引きこもり防止、地域での居場所を見つけるきっかけなど期待できる事業。市が、独自にでも介護予防事業として行うのは、その重要性を重く受け止めているからと思うが、充てる費用に対して、より大きな効果を生み出すことが求められている。場所、事業者など十分に検証して、改善に向けていただきたい。
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 民主党TAMA

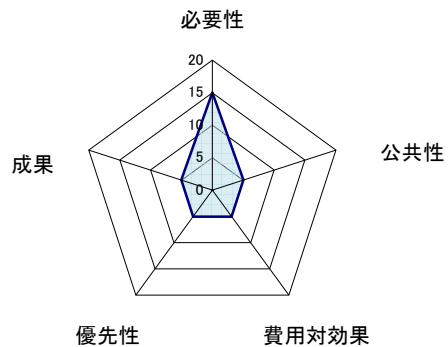
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	生きがいづくりは、高齢者のみならず課題だが、本事業で提供されるサービスだけが高齢者にとっての生きがいではないはず。自主的な様々な市民活動への支援も広い意味での生きがいづくりにつながる。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 5	市だけが提供主体ではない。市民自ら多様な活動が広がってきている。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 5	利用者にとっては、いきがい作りにつながっている側面は否定しない。しかし、今後の高齢社会の進展を見据えて、やり方を工夫する必要がある。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 5	いきがい作りも重要だが、命や生活基盤の確保よりは優先順位は低い。他の手法で成果を生み出す工夫を。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 5	介護予防なのか、いきがい作りなのか、介護保険制度との関連で整理する必要がある。介護予防につながる成果は検証されていないのでは。

2 全体評価（事前評価）

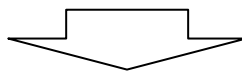
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)



第1次評価レーダーチャート

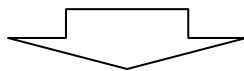
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
2	5 きわめて良好である 80点以上	35	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



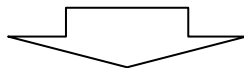
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

[Blank area for confirmation items]



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



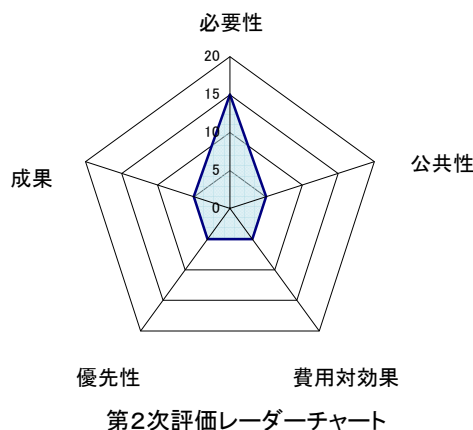
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	35	15	5	5	5	5	[Blank area for overall evaluation]

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
2	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	生きがいつくりのサービスなのかそれとも介護予防につながるサービスになっているのか、十分な検証がなされないままに多額の税金がつぎこまれてきたのが実情。高齢者数が増加することを考えれば、本事業だけで十分とは言えず、将来を見据えた事業の抜本的に改善し、転換を図っていく必要がある。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： あおぞら

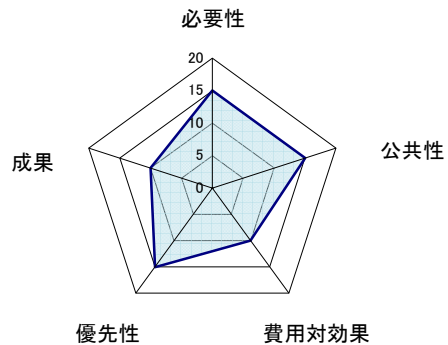
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	更なる高齢化が進む中で、必要なサービスである。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	介護予防をはかる事業として行政が関与する必要がある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	今後、費用対効果の検証も課題ではないか。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 15	更なる高齢化が進む中で、優先性は高い。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	19年度と20年度を比べて年間利用者数は、増加している。

2 全体評価（事前評価）

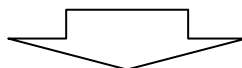
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
高齢者が地域で安心、安全に住み続けるためには、必要な事業である。



第1次評価レーダーチャート

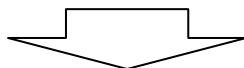
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
4	5 きわめて良好である 80点以上	65	必要性和公共性と優先性は高いので、評価点は上がるが、内容は検討する課題が多いと思う。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



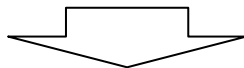
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

[Yellow box for confirmation items]



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
[Yellow box for current social situation]



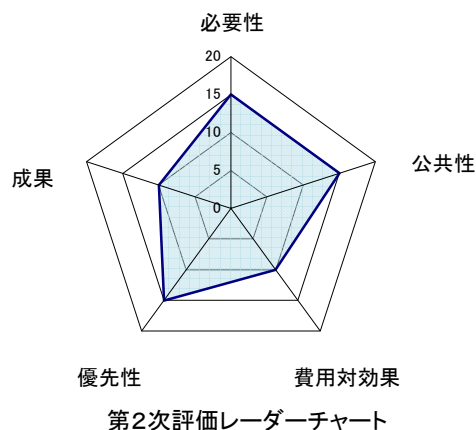
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
4	65	15	15	10	15	10	[Yellow box for overall evaluation]

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
[Yellow box for evaluation comments]



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	[Yellow box for justification]
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)
[Yellow box for special notes]

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日月会

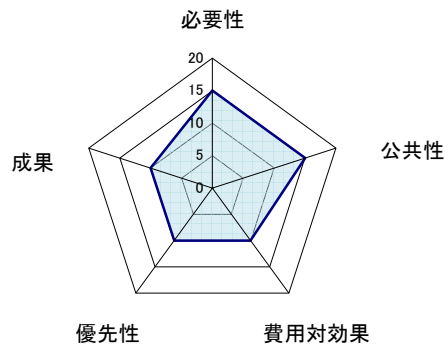
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
5	民生費	いきがいデイサービス事業	502

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	

2 全体評価（事前評価）

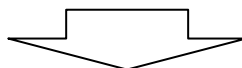
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)



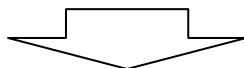
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
4	5 きわめて良好である 80点以上	60	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

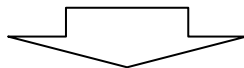


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



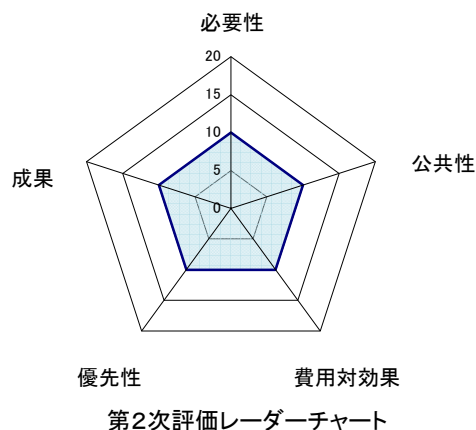
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	10	10	10	10	10	継続的に事業を展開することで成果が現れるとしているが、施設数の減少などとの整合性がない。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	高齢者が地域で安心・安全に、また市民全体が充実したサービスを受けられる事業が必要である。

※特記事項(200字以内)